

氏名	大野尚文		
学位の種類	医学博士		
学位授与番号	甲第381号		
学位授与の日付	昭和49年3月31日		
学位授与の要件	医学研究科生理系生理学専攻 (学位規則第5条第1項該当)		
学位論文題目	ラット再生肝の分裂調節について		
論文審査委員	教授 中山 沃	教授 妹尾左知丸	教授 小川勝士

学位論文内容の要旨

ウニの受精卵，マウスに移殖した Ehrlich 腹水腫瘍細胞及び幼若ラットの再生肝を用い，ウシ肝臓 cornin の細胞増殖並びに DNA 合成に及ぼす影響を調べた。ウニ受精卵及び Ehrlich 腹水腫瘍細胞の増殖や DNA 合成は，作用させた肝臓 cornin の濃度に応じて抑制効果は高まるが，再生肝に関しては，肝臓 cornin の生理的濃度の投与において，最も抑制効果は強く現われ，生理的濃度より過少或いは過大の投与の場合には，抑制効果はほとんどなく，場合によっては逆に若干の促進効果さえ見られた。このことは再生肝においては，より高次の細胞分裂調節中枢が存在していることを示唆していると思われる。又，DAB 投与によるラットの肝癌では，部分的肝切除によっても分裂指数はほとんど増加せず，肝臓 cornin を投与しても何らの影響も現われない。従って，transformed cell では，もはや正規の細胞分裂調節機構の範囲より逸脱していると思われる。

論文審査の結果の要旨

本研究は，ウシの肝臓 Cornin はウニの受精卵の発生および Ehrlich 腹水腫瘍細胞の増殖や DNA 合成を抑制し，また生理的濃度でラット再生肝の DNA 合成を最もよく抑制する結果を得た。これは価値ある業績と認める。

よって，本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。